

くまがわ・明日の川づくり報告会 VOL. 1 0

開催地：錦町

平成 19 年 6 月 13 日（水）、錦町において、「くまがわ・明日の川づくり報告会」を実施しました。錦町西コミュニティセンターにて開催された同報告会には、約 20 名の方々にお集まり頂き、球磨川水系河川整備基本方針の内容や小委員会等での審議の状況についてご報告いたしました。いただいたご意見等並びにご意見等への回答については下記のとおりです。
なお、報告会の時に回答した内容が不十分であったところについては補足しています。

参加者数※

町内	15名
町外	6名

※参加者数は記名者数

住民の方々から頂いた主なご意見・ご質問	ご意見・ご質問への回答
<p>【河川整備基本方針の説明について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 民間の方が治水計画などのデータを出しているが、国土交通省の説明するデータとは違っており、かなり差がある。これらのデータに関してどのように考えているか。 	<ul style="list-style-type: none"> これまで様々な場面で住民の皆様等から頂いたご意見も踏まえて、小委員会の議論はなされており、治水計画としては学会等で十分議論された定説を採用すべき等の考え方から、球磨川の基本高水のピーク流量は、全国の河川で一般的に用いられている手法で算出しています。 また、平成 18 年に川内川で降った雨が球磨川で降ったと仮定した場合の検討や歴史的洪水の検証など様々な検討を行った上で、球磨川の基本高水のピーク流量の妥当性を確認しています。
<p>【球磨川の治水対策について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 半年位前に、人吉球磨の森林の荒廃は全国でも No.1 というよう新聞に出ていたと思う。市房山の裏の石堂山に登ったときに、宮崎県側で林道工事が多く行われていて、そこから、がけ崩れや土石流が怖いほど発生していた。そして、発生した土砂が川に流れ込んで、川底を上げたりしている。森林の整備事業について、国土交通省はどう思っているのか。 昭和 40 年の水害にあった時、夜中の 2 時半ごろに堤防を見に行くと、堤防の上まであと 30 cm のところに水が来ていた。恐ろしくなって家に帰ると、水が炊事場まで来ており胸まで浸かって逃げた経験がある。説明で人吉に水が一番出たのは朝の 6 時位とのことだったが、川辺川の深水から人吉まで 4 時間もかかるで水が流れたのかなと思った。 	<ul style="list-style-type: none"> 貴重なご意見有り難うございました。 森林には洪水を緩和する機能があることから、国土交通省としても森林の保全が必要であると考えています。今後、林野庁等関係機関と連携して、森林の保全に努めていきたいと考えています。 貴重な体験談をお聞かせいただき、ありがとうございます。 S40 年の水害については、当時の状況をよくご存じの方々から、洪水時にどのような状況だったのか、更に詳しくお聴きていきたいと考えています。
<p>【球磨川の環境について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 小さい頃から球磨川に親しんでいて夏になると川で遊んでいたが、その頃は川砂もきれいで魚もいっぱいいた。最近は川の水が汚い。昔は下の石もきれいに見えた。昔みたいにきれいな川にならないか。 	<ul style="list-style-type: none"> 球磨川の水質は、BOD などの水質の指標で見ると、近年改善されていますが、昔の球磨川の状態にはほど遠い状況であることは多くの住民の方々からご指摘いただいているところです。子供達が安心して遊べるような球磨川となるよう、今後も関係機関や住民の方々と連携して、河川環境の保全・再生に努めてまいりたいと考えています。

<ul style="list-style-type: none"> 昔は向こう岸まで泳いで渡っていたが、今は大きい石があつたり、川の中に島のようなものができ、そこに大きい木が生え下流には泥がいっぱいたまっている。掘削できないものか。 	<p>・報告会後、ご発言いただいた方と一緒に現地を確認させていただきました。川の中に堆積している土砂や樹木の撤去については、生息・生育している動植物への影響なども考えられることから、現地調査を行い、対応を検討していきたいと考えています。</p>
<ul style="list-style-type: none"> 昔は川端をクリで掘って染み出てくる水を飲むことができるくらい球磨川はきれいだった。 	<p>・球磨川では水質調査を始めたのが昭和40年代中頃からであり、現在と昭和40年代以前の水質をデータにより比較することはできませんが、多くの住民の方々から、昭和40年代以前は、球磨川下流でも川の水がそのまま飲めるほど、水がきれいだったとお聴きしています。</p>
<ul style="list-style-type: none"> 球磨川の環境を考える上では、社会環境や生活環境が一つの重大な問題。昔は自分達で汲み取りを行い田畠などで肥料として使っていたが、今は生活が裕福になり、汚水物、下水などを処理場に集めて川に流している。大腸菌などの基準は守れているかもしれないが、きれいではない。人吉から下流は川幅も狭く、落差もあるから水は流れある程度きれいになるかもしれないが、木上の方や錦町は平地なので水質悪化の被害を一番受けている。 ダムを造って川辺川の水が流れなくなれば、人吉観光の目玉の球磨川下りもできなくなると思う。 	<p>今後とも、地元市町村など関係機関や住民の方々と連携して、水質の保全・改善に努めていきたいと考えています。</p> <p>・球磨川の環境、特に水質の改善・保全については、河川内だけの対策だけでは解決が困難であることは、ご指摘のとおりです。地元市町村のみならず、流域住民の方々にもご協力いただく必要があると思いますので、宜しくお願ひいたします。</p>
<ul style="list-style-type: none"> 全国的に川の管理をがんばって昔の環境にかえして欲しい。 	<p>・ダム等の具体的な施設については、今後、河川整備計画を策定する際に検討していくことになります。いただいたご意見はその際の参考にさせていただきたいと考えています。</p> <p>なお、一般的に、ダムには、洪水時や川の流量が豊富な時に貯めた水を、川の流量が少ないとときに川に補給し、下流の川の流量を安定させる働きもあります。</p>
<ul style="list-style-type: none"> 河川の堤防に休憩所みたいなものをつくってもらえないか。八代では丸太で作ってあった。 	<p>・昔の川のように戻すことは、なかなか難しいことだと思いますが、少しでも昔の川の姿に近づけるように、関係機関や住民の方々と連携して、今後とも取り組んでまいりたいと考えておりますのでご協力をお願ひいたします。</p>
<ul style="list-style-type: none"> 竹やぶがあってその中にゴミがいっぱいあり毎年片付けている。国土交通省のパトロールはどの程度の頻度でなされるのか。 	<p>・河川利用にかかる整備については、今後、河川整備計画を策定する際に検討していくことになりますので、いただいたご意見はその際の参考にさせていただきたいと考えています。</p>
<ul style="list-style-type: none"> 堤防の除草は年に何回されるのか。 	<p>・球磨川の錦町の区間では、週2回パトロールを実施しています。不法投棄対策については、引き続き検討していきますが、どうしても目が行き届かない箇所もあるうかと思いますので、今後とも住民の皆様のご協力をお願ひいたします。</p>
<ul style="list-style-type: none"> 球磨川の支流で最近水がきれいになり、蛍が増えてきているところがある。これは、カワニナが増えており、川の水もきれい 	<p>・予算の関係上、堤防の除草はこれまで年に1回実施していましたが、平成19年度からは年に2回実施するようにしています。</p> <p>・報告会の後、ご発言いただいた方、錦町役場と一緒に現地の柳田川（準用河川：錦町管理）を確認させていただきました。</p>

になったということだと思うが、そこにヨシがいっぱい増えて
いるので何とかして欲しい。

現在の現地状況は、生息している動植物にとってよい環境に
なっている場合があり、全て撤去してしまうと、よい環境が失
われてしまうおそれもあります。どのような対応がよいか錦町
とも連携して検討していきたいと考えています。

※ ご発言をそのまま掲載するのではなく、趣旨を変えない程度にまとめさせて頂いています。

※ 訹謗中傷するような発言については掲載しておりません。